



LUNA 月

月が私を見て笑っている。
 なんて冷たい光なのだろう
 月が笑うわけがないなんてわかっているけれど、
 あの無表情さにはむしろに腹が立つ。
 毎晩毎晩ああして私の部屋を見下ろして、
 いったいなんだって言うんだい。
 いつだったか私が荒れ狂った夜、疲れ果てて見た月、
 ぼんやりと雲のかかったおぼろ月夜。
 真っ黒な空にふわりと舞う雲の中で落ち着き払って
 私の事を見ていた。
 本当に見ていた。責めていたんだ。私を。
 なんてこどだ。月なんかそんな風に見えるなんて。
 特に今夜の月は真っ白に光り輝いて・・・
 こういふ晩にお姫さまは籠に乗って月の世界にお帰り
 になる・・・あつはっははは
 たしかに、そうとも、そんな感じの晩だ。
 昔の人には見えたのだろうな、そんな綺麗なものが。
 月の光は冷たくても、だれも凍えさせる事はない。

COLUMN 兼倉の猫事情 その五

そんなこんなで、猫の暮しぶり先頃ではずいぶん当世風になりました。
 古いタイプの猫たち。そう あの柄の悪い猫達・・・耳はカギザギで、尻尾には古傷、
 一番日当たりのいい屋根を陣取って、高いところから町の往来を見下ろし
 ぼってりとした体を投げ出してふてぶてしく昼寝をした猫。もう 今じゃめったに
 見かけられないしろものです。人間だって、いまだきそんなのは流行りませんから
 ね。若い奴らを嚇して歩いていたやくざなおじさん達も町からすっかり消えてしまっ
 て、兄さんがたも、もっとうと見た目はスマートです。そんなのは前時代的、今の
 ご時世には合いません。犬たちだってそうです。真っ黒な鼻の頭にぐと皺をよせて
 『ワルワルルル・・・』なんて子犬を脅かす乱暴者の犬や、片っぱの耳が垂れて、
 背中やお尻にハゲがある犬なんてこの界限ではまず見かけません。そのかわりに
 ふさふさした巻き毛をさっそうとびかせた、うっとりするような気品あふれる美しい
 犬が、ご主人に引かれてゆうゆうとユニオンの前などを歩い

ているのを見かけます。そんな素晴らしい犬に道で出会った
 りすれば、こっちが気後れしてしまって思わず道をゆずってしま
 います。あの、かつて悪名高かったブルドッグだって、今日
 みたいに薄寒い日には可愛いセーターなど着せてもらって
 さすがによく似合うとは言えませんが、バスケットの
 中で愛らしい目をパチクリさせて愛嬌をふりまっています。

十六年という長寿をまっとうしたヨレクホールの愛猫のシュ
 ガーちゃんも、鼻黒目に見ても少し古いタイプの猫でした。
 きゃしゃな三毛トラ、人様からはなんて可愛い猫ちゃんかしら
 と言われていたのですが、性格はガサツで、自由奔放といえは
 聞こえはいいのですが、どうしてもノラネコ根性の消えない勝
 手気ままな猫でした。体が小さくて喧嘩が強いとは言えず、
 晩年は新参者のお隣のさば猫 (背中が魚の鱗みたいな柄に
 なっている猫です)にまで馬鹿にされていました。

それというのも第一話でお話したように、界限を取りしきって
 いたお向かいの白猫ののらみが利かなくなってしまうせいな
 のです。若いさば猫が毛を逆立てててシュガーを追い詰めて
 いるのを見てマスターはよくゴム管飛ばして脅かしていました。
 ポス格だった白猫も、生意気なさば猫もどつてしまったのか
 シュガーの死後見かけなくなっていました。

そして、シュガーちゃんが亡くなって一年後、ついにヨレクホ
 ールにぐと当世風のモダンな猫がやってきたのです。



to be continued

太陽の光は優しく暖かいけれど、時にはギラギラと大地を乾かし
 生きるものを焼きつくす。

月はいつだって静かに見下ろしているだけだ。
 この世界中のどこでも、北の国でも南の国でも変わらずに、
 ただ穏やかに見守っているだけだ。

ずっと知らなかった。あんな風に
 いつも変わらずに近くにあったことを。

なんだか今夜の月は、いつもより
 優しく見える。少し欠けているけれ
 ど、今夜の私にはこれで充分だ。

もうすぐ、夜明けがやって来る。
 今夜は夜明けまで一緒にいてくれた。

こんなに明るくなるまで見ていてくれて
 ありがとう。もういいよ。もう太陽が昇る・・・

・・・足音が、聞こえる。足音はこの部屋の前
 で止まり、鍵を開ける音がして、まもなくあのドアが開くだろう

そうすればいよいよこの部屋ともお別れた。
 三年の間、この窓の鉄格子の向う側から見てくれた月よ

さよなら・・・ この世に別れを言えるのは君だけだ。

・・・本当に、最後まで・・・見ていてくれたね。
 もう大丈夫だ。見ていてくれなくてもね。

ちゃんと一人で歩いて行こう・・・



INFORMATION

ヨレクホールが開店して25年、ここでは
 実にさまざまな人達との出会いがあります。
 お客様だけでなく、毎年アルバイトにや
 ってくる若い人達。そしてそんな人達と
 の再会はいつも新鮮で楽しいものです。
 前回同様、ヨレクホールOBのご紹介です

！ロータ習いたい方募集中です！
 小学校の時誰でも一度は吹いた事のある笛

実はバロックを奏でる重要な楽器です。
 興味のある方は 河村理恵子まで

桐朋学園大学卒業 鎌倉材木座在住



0467-25-5312